

防災ウォッチング

施設周辺の広田町内を歩き、震災・防災に関わる 10 のポイントを見学する。「見て、感じて、考える」ことを通して、防災意識を高める。

活動のねらい

広田町内にある震災に関わる史料、防災に関わる建造物などを見学しながら、震災復興について考えを深め、防災意識を高める。

活動可能人数	100人程度	活動・季節条件	通年
所要時間	2時間程度	主な対象	小学校高学年～
実施場所	野外活動センター周辺	グループの人数	10人まで
活動形態	自主活動（指導員はスタート前にルールと注意点を説明します）		

活動内容

- (1) ルール、注意点等を聞き、名前などを記入する。（15分）
- (2) 防災ウォッチングを実施する。（各班約 100分+時間差）
班ごとに実施する場合、3分おきにスタートする。（5人～10人班）
- (3) ゴールした後にまとめを行う。（各団体で 15分程度）
ワークシートをもとに交流する。
- (4) 使った用具の片づけをする。（5分）
かごに入れて事務室へ返却する。



準備物

野外活動センターで貸し出しできるもの

ワークシート（グループまたは全員に配布） バインダー（40個まで） 筆記用具
説明資料

利用者または団体で準備するもの

飲み物 帽子 救急セット

指導上の留意点

コースには、浸水想定区域が含まれます。安全面に配慮して実施してください。

備考

実施予定の団体は、事前に指導者が来所し、コースの下見をしてください。